

地域貢献

「レジ袋 市民の森」が環境大臣賞を受賞

JR大垣駅前のアカウオール大垣（アピタ大垣店）は紡績工場跡に建設したモール型ショッピングセンターです。お店のレジ袋削減運動（レジ袋ないない運動）で得たポイントにより大垣市環境市民会議と共に植樹、敷地内のクスノキの巨木をシンボルツリーとして「レジ袋 市民の森」と名付けました。

「レジ袋 市民の森」は、2011年度環境省主催の「みどり香るまちづくりコンテスト」に「クスの木の下で『噴井の里 香りそよぐ』～市民とお店のコラボレーション」の企画で応募、環境大臣賞に輝きました。これにより、香りの樹木による再整備の支援を得られることになり、2012年の早春に大垣市長も参加して植樹祭を開催、園芸協会の指導のもと、大垣市民やアピタ従業員が植樹をしました。



レジ袋 市民の森



表彰状を持つ大垣市環境市民会議奥田さんと
アクアウォーク計支配人



授賞式（奥田さん）



植樹祭（大垣市長、市民会議会長、アピタ営業本部長、支配人）



植樹作業

「レジ袋 市民の森」の再整備

今回の植樹は、「レジ袋ないない運動」のシンボルとしてたくさんの市民と共に植樹した「レジ袋市民の森」の再整備です。これを機に募集したグリーンサポーターには、124名の市民がお友達や家族と共に参加してくれています。ハーブの育成や活用に詳しい園芸福祉協会の協力を得て、サポーターの皆さんと共に公園の維持管理やハーブを使ったイベントなどを実施しています。四季を通して花や木が香る公園に、市民とお店が協力して育てていきます。



大垣市環境市民会議
事務局次長 奥田陽子



グリーンサポーター「ハーブ教室」



グリーンサポーターによる
草木の手入れボランティア

浦ノ水緑地（名古屋市）維持管理支援

ユニーは市民と行政とのパートナーシップによる森づくり事業に参画、名古屋市緑区の「滝ノ水緑地」への支援を行いました。「滝ノ水緑地」は住宅地の中にある里山です。ピアゴ ラ フーズコア滝の水店の近くにあり、市民グループが保全活動を行ってきました。ユニーは有料レジ袋販売収益金「名古屋市レジ袋有料化還元基金」寄託金の一部をこの支援活動に寄付しました。



一般の参加者を募って森の世話をしました



ピアゴ ラフーズコア滝ノ水店でキックオフを行いました（梅本執行役グループ政策



近所の子どもたちも森林保全活動に参加

